希望進路実現のために～高校１年生の今身につけたいこと～

令和２年４月８日（水）１学年集会

1 大学合格者数（令和２年３月卒業生）

国公立大学　１０３名

筑波６名　茨城５１名　県立医療８名　横浜市立２名　千葉１名　埼玉１名など

私立大学　５６８名

早稲田３名　　上智１名　　GMARCH３０名　　三女子大２９名など

（学習院、明治、青学、立教、中央、法政）　（日本女子、東京女子、津田塾）

2 中学校での勉強と高校の勉強は大きく違う

◎生活時間の変化…通学時間や部活動の長時間化

◎学習内容の変化…「量」（例)英単語 高校入試１２００語 vs 大学入試＿＿＿＿＿＿＿＿語

「質」 丸暗記ではなく，知識を使って自分で内容を説明できるか

「スピード」 学ぶ範囲が広いため，授業進度が速くなる

◎入試受験者…高校入試（県内） 約＿＿万人 vs 大学入試 約＿＿＿万人（現役生＿＿＿万人）

↓

○「定期テストは早めに対策する」　⇔　×「定期テストは前日に詰め込めば充分」

○「１年生から学習時間を確保する」　⇔　×「受験対策は３年になってからで間に合う」

○「自ら勉強する習慣を身につける」　⇔　×「塾に行けばなんとかなる」

3 高校の学習スタイル

① 毎日の授業を大切にする

目標：「予習→授業→復習」の学習サイクルの確立

授業を生かした学力アップ法

予習	□わからない部分を明らかにする □大事なところや，授業で確認したいところをチェックする
授業	□予習でわからなかった部分を解決する □先生が強調して話す重要事項をノートやプリントにまとめる
復習	□本当に理解したか，教科書やノートを開いて確認する □記憶が新しいうちに，重要事項を覚えてしまう □授業を聞いても分からないところは先生にどんどん質問する

☆さらなる定着のために

〈７回の法則〉

予習→授業→復習→＿＿＿＿→＿＿＿＿→ テスト →＿＿＿＿

先輩の声

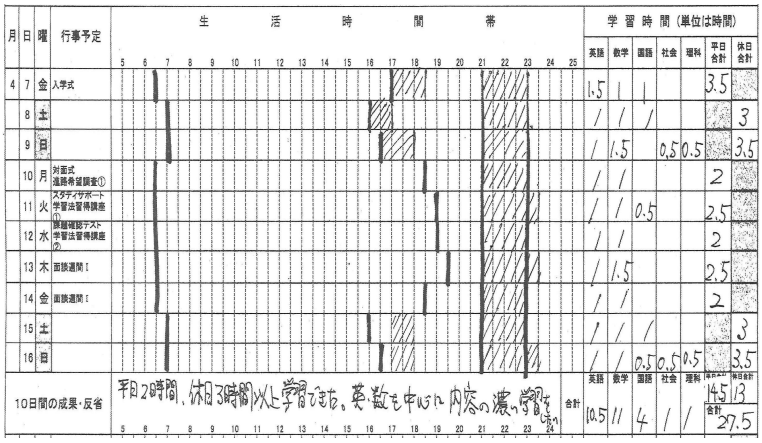
◎高校の勉強に遅れたくないという一心で毎日授業の復習をしました。わからない箇所はまず自分で考え，どうしてもわからない時は先生に質問するということを続けていると，定期テストの成績が上がり，模試でもいい結果を残せるようになりました。

◎１，２年で取り組んだ内容が，そのままセンター試験や２次試験に出題されました。３年になってから取り組もうとすると時間が足りず大変なことになってしまいます。学校の課題や小テストに真面目に取り組んで基礎を固めておくことを勧めます。

② 家庭学習の習慣化

目標：「学年＋２時間」の家庭学習時間

現役合格した先輩の例



月	日	曜	行事予定	英語	数学	国語	社会	理科	平日合計	休日合計
4	7	金	入学式	1.5	1	1			3.5	
	8	土		1	1	1				3
	9	日		1	1.5		0.5	0.5		3.5
	10	月	対面式 進路希望調査①	1	1				2	
	11	火	スタディサポート 学習法習得講座①	1	1	0.5			2.5	
	12	水	課題確認テスト 学習法習得講座②	1	1				2	
	13	木	面談週間Ⅰ	1	1.5				2.5	
	14	金	面談週間Ⅰ	1	1				2	
	15	土		1	1	1				3
	16	日		1	1	0.5	0.5	0.5		3.5
10日間の成果・反省			平日2時間，休日3時間以上学習できた。英・数を中心に内容の濃い学習をした。	合計 10.5	11	4	1	1	平日合計 14.5	休日合計 13
									合計	27.5

	平日	休日	部活
筑波	2.6	3.2	陸上
筑波	1.8	3.4	バレー
茨城	1.7	2.9	ハンド
茨城	2.1	3.7	コーラス
茨城	2.4	2.8	バスケ
県立医療	2.9	3.9	バドミントン
県立医療	2.8	4.2	ダンス
埼玉	2.3	4.7	アンサンブル
早稲田	3.4	5.8	軽音楽
立教	2.2	3.8	無し

☆重要なポイント

「　　」の固定化が鍵！！

先輩の声

◎帰宅後，制服を着替えずに復習を始め，どんなに疲れていても勉強時間が「ゼロ」の日は作らないようにしていました。１年の時から毎日机に向かう習慣が身についていたことで部活引退後はスムーズに受験勉強に切り替えることができました。

◎部活をやっていたため，平日は帰宅してから，勉強にたくさんの時間をかけることができませんでした。そこで，早起きしたり通学時間を使ったりして予習復習や小テストの勉強をしていました。忙しくても工夫次第で勉強時間はいくらでも作れます。

③ 高い進路目標を持つ

目標：志望大学の決定と適切な文理選択

☆選択肢を広げるために

「　　」と「　　」の学習に重点を置く！

先輩の声

◎１年のうちから大学のオープンキャンパスなどに参加して，志望大学や学部・学科のことを考えていました。将来の目標が決まることで大学進学の目的がはっきりしてきますから，日々の勉強にも意欲的に取り組めるようになりました。

◎私は，「〇〇大学に行きたい」「経済について学びたい」という具体的な目標があったため，苦手な英語や数学の克服にも取り組むことができました。目標を高く持つことで向上心が高まり，合格した後の達成感も格別なものがありました。

☆今日から始めようと思ったことを手帳に記入しよう。